

役 員 会 記 録

(令和2年6月25日)

出席者

白倉 賢二、猿木 和久、込谷 淳一、小山 徹也、鯉淵 典之、松崎 利行、宮久保 純子
鎌田 英男、田村 遵一、廣村 桂樹、柿崎 暁、藤井 孝明、田中 和美、山田 邦子
鈴木 忠、都築 靖、飯野 佑一、梅枝 定則、中屋 光雄、朝倉 健、蒔田 富士雄
設楽 公一、塚田 義人、

報 告 事 項

1. 法人のその後の活動について

鈴木理事長から、第24回理事会を4月7日に書面会議で開催した報告があった。
主な議題は次のとおりです。

- ① 令和2年度事業計画書を承認したこと。②令和2年度収支予算書を承認したこと。

③令和2年度海外留学助成金の支給対象者を承認したこと。(応募者3名、支給対象者1名) ○第25回理事会を6月5日に書面会議で開催した報告があった。主な議題は次のとおりです。①令和1年度事業報告書を承認したこと。②令和1年度収支決算書を承認したこと。③令和2年度研究助成金の支給対象者を承認したこと。(応募者25名、1次審査で15名に絞り込み、2次審査で点数上位の6名を支給対象者とした。) ○第15回評議員会を6月18日に書面会議で開催した報告があった。主な議題は次のとおりです。①令和1年度事業報告書を承認したこと。②令和1年度収支決算書を承認したこと。③任期満了に伴い、理事を10名選任したこと。(鈴木 忠、中里洋一先生、大島 茂先生、白倉賢二先生、飯野佑一先生、木谷泰治先生、長嶋紀久雄先生、根本俊和先生、萩原俊一先生、安部由美子先生の10名全員が再任) ④任期満了に伴い、監事を2名選任したこと。(鈴木庄亮先生が再任、梅枝定則が退任し、金澤紀雄先生が就任した。) ⑤任期満了に伴い、評議員を6名選任したこと。(小山 洋先生、猿木和久先生、横江隆夫先生、山田正信先生が再任、福田利夫先生、山田邦子先生が退任し、渡邊秀臣先生、宮久保純子先生が就任した。) ○第26回理事会を6月18日に書面会議で開催した報告があった。主な議題は次のとおりです。①代表理事(理事長)に鈴木 忠先生を選任し、常務理事に中里洋一先生、大島 茂先生を選任した。○事務職員の大塚めぐみが3月31日退職した。後任に稲見幸子を4月1日採用した報告があった。

2. 第67回北関東医学会総会同窓会推薦講演について

小山学術委員長から、学術委員会(メール会議)において、今年度の北関東医学会同窓会推薦講演を協議した結果、岸 美紀子 医学教育センター准教授(平成7年卒)を推薦した報告があった。4,5月の役員会が中止となり事後承認となりましたが、よろしくお取り計らい願います。

3. 刀城クラブ会長立候補者及び会長適任者の推薦受付(案)について

猿木総務委員長から、資料1に基づき公示受付について説明があり、会報5月号に掲載するため4,5月の役員会が中止となり事後承認となりましたが、よろしくお取り

計らい願います。

4. 北関東医学会評議員候補者の推薦について

白倉会長から、資料2に基づき説明があり、推薦した報告があった。

5. ご寄附のお願い(群馬大学基金)について

白倉会長から、資料3(ご寄附のお願い ―新型コロナウイルス感染症拡大に伴う経済的困窮学生の救済・支援等について―)に基づき、大学当局より会報発送に際し、チラシの同封をお願いされた経緯について、報告があった。

6. その他

1) 会員の逝去について

松崎幹事長から、会員の逝去について報告があり、白倉会長より物故会員へ黙祷を捧げた。

三 浦	進	先生	(昭和56年卒)	令和	元年	5月24日	逝去
佐 竹	賢 治	先生	(昭和61年卒)	令和	2年	2月 4日	逝去
梨 本	剛	先生	(昭和33年卒)	令和	2年	3月10日	逝去
滝	弘 康	先生	(昭和32年卒)	令和	2年	4月 8日	逝去
八 木	秀 明	先生	(昭和30年卒)	令和	2年	4月27日	逝去
濱 田	毅	先生	(昭和25年卒)	令和	2年	5月12日	逝去

審 議 事 項

1. 令和2年度同窓会「総会」と「教授の会」実施要項(案)について

白倉会長から、資料4に基づき、同窓会「総会」と「教授の会」の日程を10月24日(土)に開催する提案説明があり、審議の結果、原案のとおり承認された。

2. 令和2年度地域医療貢献賞実施要項(案)について

猿木総務委員長から、資料5に基づき、詳細な説明があり、審議の結果、原案のとおり承認された。

3. 令和2年度収支予算書(案)について

込谷財務委員長から、資料6に基づき詳細な説明による提案があり、審議の結果、原案のとおり承認された。

4. 大学からの困窮学生支援の依頼について

白倉会長から、学長、医学部長より新型コロナウイルスに伴い経済的困窮学生の救済支援について同窓会で支援して頂ければ有難いとお話があった。また、6月16日開催の予算委員会においても、学生援助費の緊急援護対策費について、新型コロナウイルスに伴い経済的困窮学生の救済支援に使用できないか議論があり、役員会に諮ることとした経緯もありご審議よろしく願います。なお、寄附を前提に考えますと報告事項での案件「ご寄附のお願い(群馬大学基金)」の寄附となりますが、群馬大学基金は、6月17日現在(2千万円強)の寄附がありましたので、緊急援護対策

費（百万円）については、医学科生への支援とする提案があり、審議の結果、困窮学生の判定については、同窓会にはデータがないので事務部学務課の応援により支給判定することで緊急援護対策費（百万円以内）が承認された。

5. 学術集会補助金について

小山学術奨学金委員長から、資料7-1、7-2、に基づき提案説明があり、審議の結果、群馬大学医学部・刀城クラブ表彰・補助金制度規約に関する申し合わせにより、資料7-1、7-2について、各々10万円の補助で承認された。

資料7-1 学術集会名 第56回日本小児放射線学会 学術集会
[令和2年8月28日(金)、29日(土)]

場 所 横浜シンポジア（横浜市）

申 請 者 東海大学医学部総合診療学系小児科学 教授 望 月 博 之

資料7-2 学術集会名 日本ハイパーサーミア学会第37回大会
[令和2年9月11日(金)、12日(土)]

場 所 Gメッセ群馬

申 請 者 群馬大学数理データ科学教育研究センター 教授 浅 尾 高 行

6. 会員名簿の発注業者について

成瀬事務長から、令和3年度版会員名簿の印刷業者を10月役員会の後にプレゼンした名簿専門業者の株式会社サルトに印刷業者を変更する提案があり、審議の結果、承認された。

7. 会報編集状況について

成瀬事務長から、資料8（会報259号 9月1日発行）に基づき提案説明があり、了承された。また、会報259号9月1日発行より印刷業者を変更する提案があり、審議の結果、承認された。

8. 会報のデジタルデーター化について

白倉会長から、先日、会報のデジタルデーター化について、先輩から同窓会ホームページに会報（216号平成22年9月1日発行以降）が載っているが、それ以前の会報も電子化の提案がありました。式参拾万円で製作できるようならと返事をしました。専門業者に電話で参考見積もりを依頼したところ、式百万円は掛かると聞いて驚いた次第です。学生を使ってアルバイト料として、式参拾万円の経費で製作が可能ではないかとの意見があり、審議の結果、学生にお願いすることで承認された。

9. その他

次 回 役 員 会
令和2年7月30日（木）
19：00～
〔 刀城会館 〕